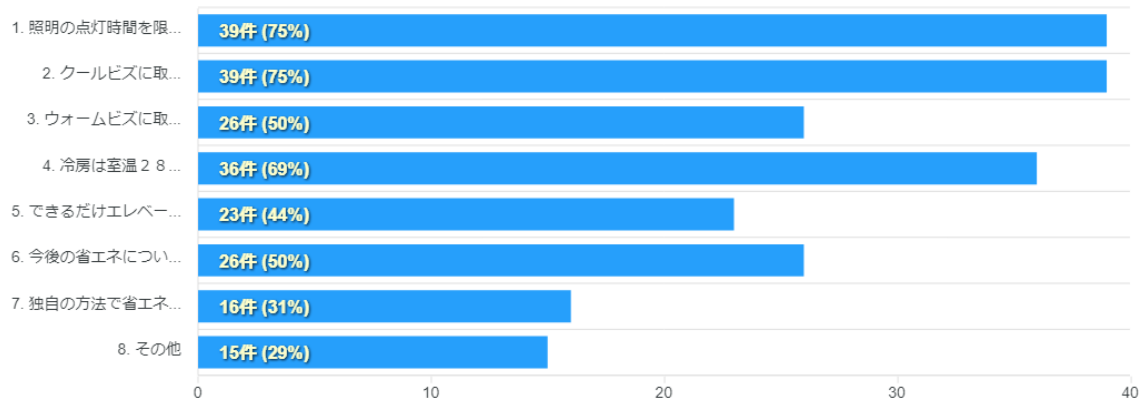


令和 6 年度活動報告書提出結果

問 1 省エネへの取組について



1,照明の点灯時間を限定した。（使用していない電気をこまめに消すなども該当）

2,クールビズに取組んだ

3,ウォームビズに取組んだ

4,冷房は室温 2 8 度を目安に設定。または設定温度を決めて管理した。

5,できるだけエレベーターではなく階段を使用するように推進した。

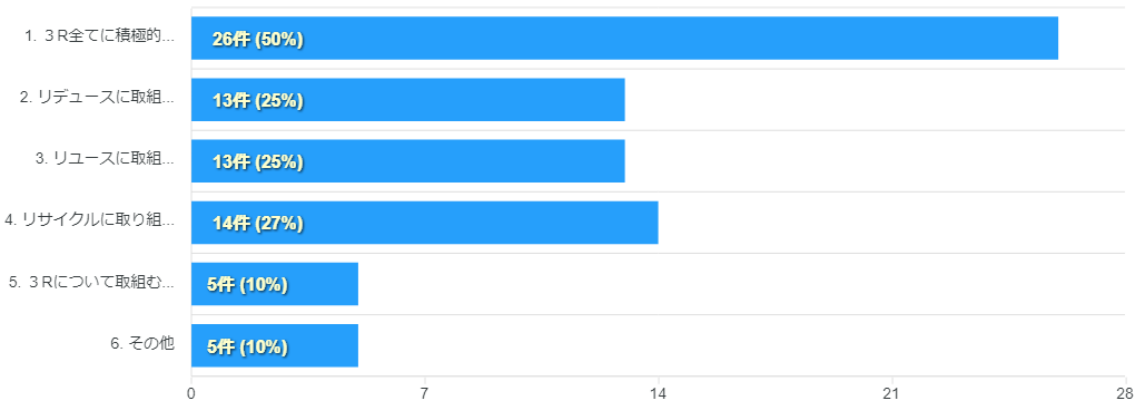
6,今後の省エネについて取組検討をした。

7,独自の方法で省エネ活動に取組んだ（具体的な内容をその他にご記入ください）

- 東京工場の照明の一部 LED 化と、東京工場内に入替えた空調設備で、省エネを行った。
- 区内事業所への情報提供
- サーバルームの空調電力削減など
- 太陽光発電設備の導入、庁有車に EV を導入、高効率燃料電池設備の導入、ペットボトル減容回収機の導入など
- 営業所の電気を LED に切り替えた
- お客さまへの資料提出依頼や資料授受について電子化を推進し、紙の使用量削減に取り組んだ。
- 電気自動車充電機の設置、電気自動車の導入
- 2023 年 7 月より導入した、「J:COM MaaS」（ライドシェアサービス）の社内向けトライアル運用にて、日々の営業活動における CO2 排出の削減に取り組んだ。
- 毎月のゴミの量、電気の使用量、コピー用紙の使用量を記録し社内に共有することで、使用の仕方を考えるきっかけを作っている。
- 太陽光発電設備の設置、EV 自動車の導入、エコアクション 21 を活用した環境負荷低減に向けた取組み
- 前年電気自動車を購入したので、合わせて外部給電器を購入（非常時に電気自動車の電気を有効活用可能）。17 時以降、フロアで働く社員が 1 人になるので、人がいるフロアへ移動して業務
- 3 年ごとに数値目標「環境マネジメント」を設定し、省エネ・省資源に取り組んでいます。
- 「古着回収」、「廃食用油回収」の協力店舗の募集
- 蛍光灯の LED 照明への切り替え
- 駅構内・電車内の伝統の LED 化の推進、路線バス（電気・水素）車両の増強、列車運行電力の 100%再エネ化など

令和 6 年度活動報告書提出結果

問 2 3 R について



1, 3 R 全てに積極的に取り組んでいる。

2, リデュースに取り組んだ。

3, リユースに取り組んだ。

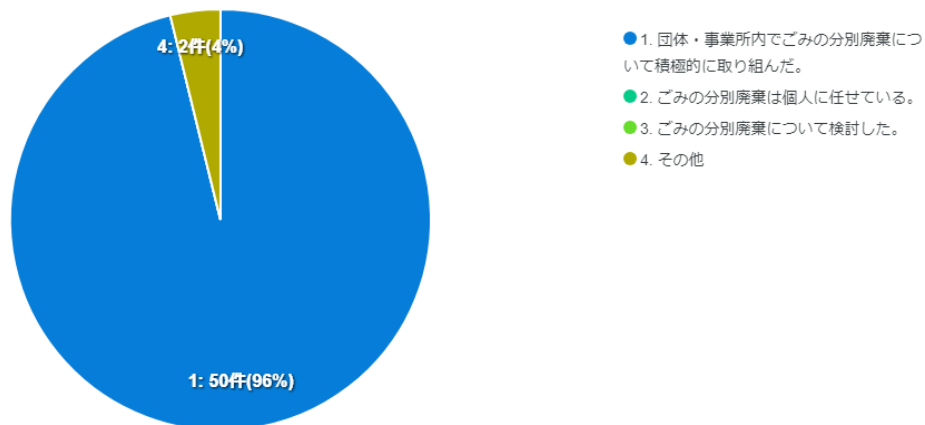
4, リサイクルに取り組んだ。

5, 3 R について取組む検討をした。

6, その他

- 区内事業所への情報提供
- エコキャップ運動に参加（NPO 法人 エコキャップ推進協会）2024 年 11 月 15 日 13,046 個（30.34kg）寄贈しました。累計個数:43,008 個・累計のキャップをゴミとして焼却した場合の CO2 発生量⇒315.06kg
- 使用済みカートリッジなどを会員さんから集めて、再利用可能なところに納入してリサイクルに取り組んでいる。
- 100%食品廃棄物でつくる新素材を開発した

問 3 ごみの廃棄について

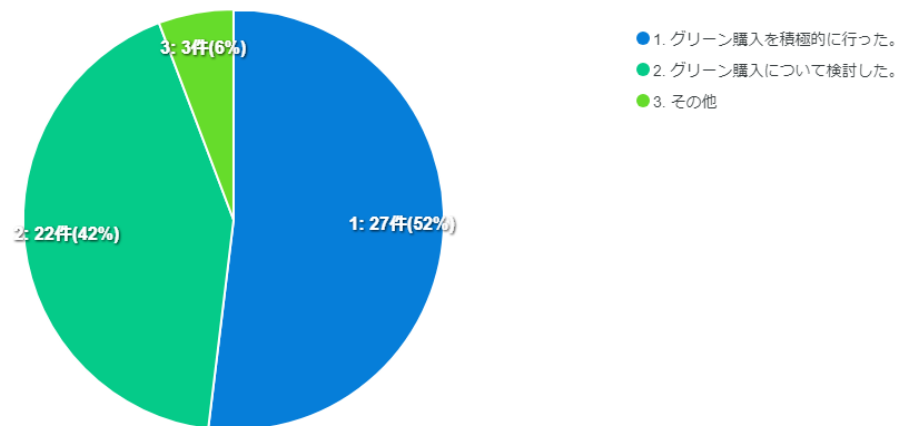


その他

- テナントビルの指示に従った
- ごみの分別をより細分化(6 種類)・特定業者(逆瀬川株式会社)に回収を依頼しています。

令和 6 年度活動報告書提出結果

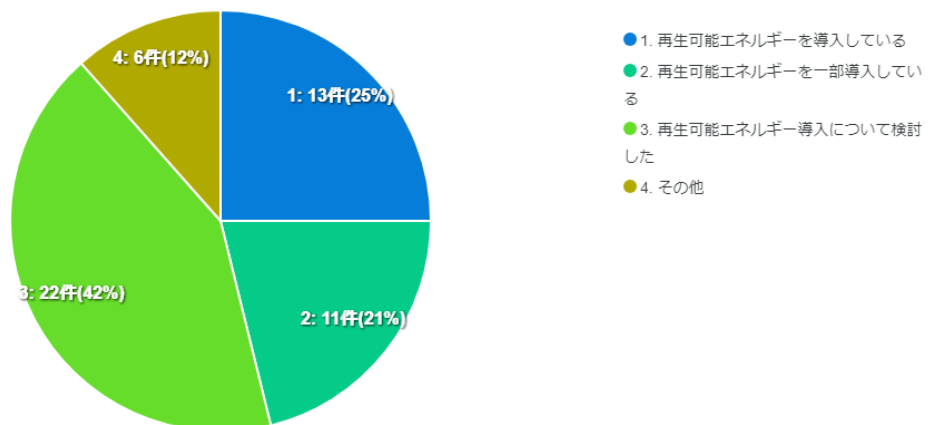
問 4 グリーン購入について



その他

- 区内事業所への情報提供
- 品川支社としての取り組みは無し
- カーボンオフセット通帳を使用しています。営業車の一部に電気自動車を採用しています。

問 5 再生可能エネルギー導入について

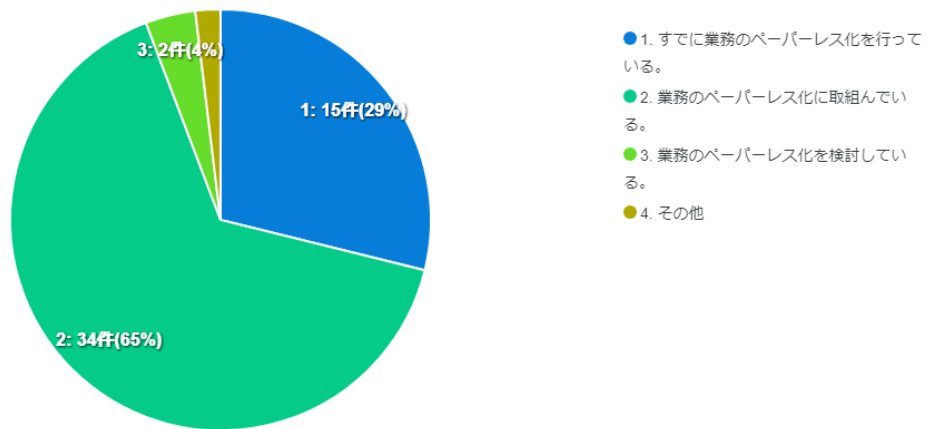


その他

- 区内事業所への情報提供
- 商店街への J クレジット 購入の呼びかけ（商店街装飾灯の LED 電球交換に関する補助金の一部要件になっている）
- オフィスビルのため、電力購入についてはビルオーナー（東京電力関係会社）一存のため変更不可である

令和 6 年度活動報告書提出結果

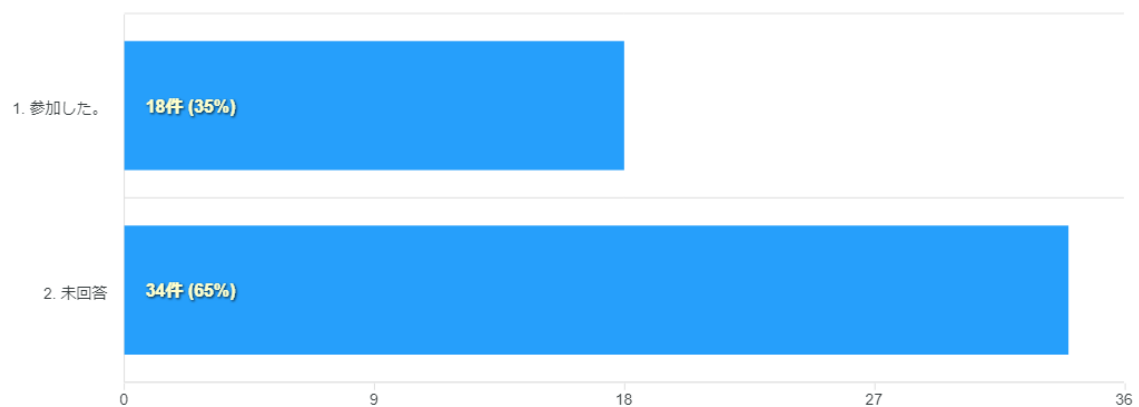
問 6 業務のペーパーレス化について



その他

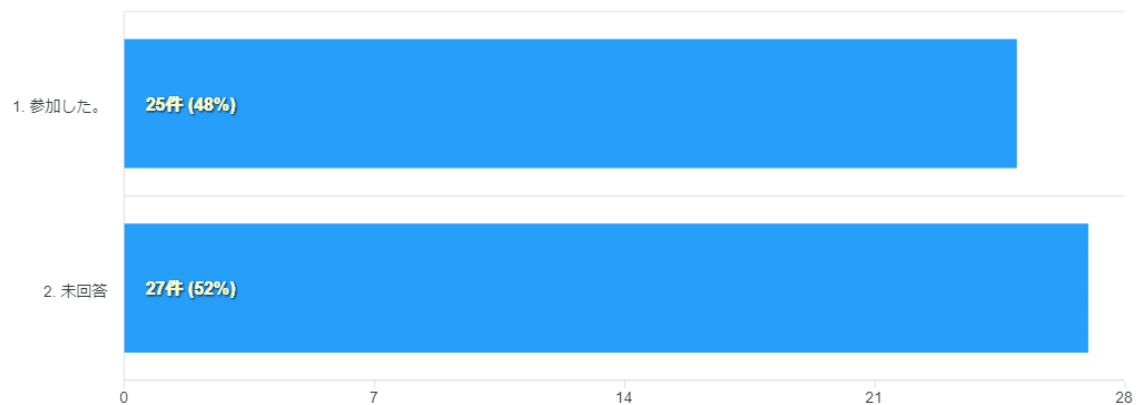
- ペーパーレス化はしていない

問 7 クールアクションつどいの参加について



問 8 環境課題解決に向けた講演会、研修などへの参加について

※自治体主催のものに限りません。自社主催でも可



令和 6 年度活動報告書提出結果

問 9 環境課題解決に向けた取組について記されているウェブページなどがありましたら、URL を記載してください。

- <https://tokyu.disclosure.site/ja/202/>
- <https://www.jsbank.co.jp/about/efforts/re100.html>
- <https://www.tokyo.cci.or.jp/seisaku/topics/energy/>
- <https://www.alpsalpine.com/j/csr/environment/>
- <https://global.canon/ja/sustainability/environment/>
- https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/sumaimachinami/kankyou/plan/ota_kankyou_action_plan/2ndbasicplan.html
- <https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/sumaimachinami/kankyou/torikumi/ekooffice6.html>
- 本学環境報告書掲載ウェブページ (<https://www.isct.ac.jp/ja/news/xqd7ol37efyg>)
- <https://www.disco.co.jp/jp/csr/management/review.html>
- <https://www.disco.co.jp/jp/csr/environment/data.html>
- <https://www.disco.co.jp/jp/csr/environment/evision.html>
- <https://www.city.kawasaki.jp/templates/prs/cmsfiles/contents/0000175/175329/houdou.pdf>
- <https://www.johokubank.jp/about/environment.html>
- www.eco-refom.net
- 廃食用油回収：<https://sites.google.com/otakushoren.com/otafull/info/FrytoFly>
- <https://www.keikyu.co.jp/company/csr/>

令和6年度活動報告書提出結果

問10 独自の取組について (順不同)

東急株式会社

"東急グループの一員である東急ストアの取り組みについて、ご紹介させていただきます。

東急ストアでは、さまざまなサステナブル活動を行うことで、お客さまと共に、より良い未来の実現を目指しており、これまでも需要予測発注システムの導入による食品ロスの削減やリサイクル資源の回収による廃棄物の削減、設備の切り替えによるCO2排出量削減など、環境負荷低減の取り組みを行ってまいりました。2024年度については、新たに以下の取り組みを開始しました。

■取り組み概要：

脱炭素・循環型社会の実現に向けた取り組みを検討する中で、JALが推進するプロジェクト「すてる油で空を飛ぼう」に賛同し、家庭で出た廃食油をリサイクルし、持続可能な航空燃料（SAF※）の原料として活用することで、資源循環を推進しています。大田区と東急株式会社の「地域力を活かした公民連携によるまちづくりの推進に関する基本協定」に基づき、1号店として、大森店で取り組みを開始。続いて、蒲田プラザ店、上池台店、久が原店に順次導入し、引き続き他店舗へ拡大予定です。

また、同社は2024年10月より国内資源循環による脱炭素社会実現に向けたプロジェクト「Fry to Fly Project」にも参画しており、引き続き、サステナブルな社会の実現に向け、お客さまとともに環境負荷低減に取り組んでいく。

■回収開始：2024年11月2日（土）

■回収場所：東急ストア大森店 サービスカウンター前(東京都大田区大森北1-6-16)

※2025年1月以降、蒲田プラザ店、上池台店、久が原店に順次導入

■回収方法：ご家庭で集めた廃食油を「JALオリジナルUCOボトル」に入れ、回収ボックスに直接流し込んでいただく

■回収できる油：常温で液体の植物性油

(例) サラダ油、ごま油、なたね油、コーン油、紅花油、米油、大豆油、ヒマワリ油、オリーブオイル等

《参考》上記の取り組みに関するニュースリリース

①「すてる油で空を飛ぼう！家庭から出る廃食油の回収を開始」（10月29日リリース）

<https://www.tokyu-store.co.jp/Portals/0/PDF/newsrelease/2024/2024.10.29%20saf.pdf>

②「家庭系廃食油の回収で脱炭素社会の実現を推進 大田区・日本航空・小売5社で連携協定を締結」（12月10日リリース）

<https://www.tokyu-store.co.jp/Portals/0/PDF/newsrelease/2024/2024.12.10%20haiyu.pdf>

③より多くの地域で未来へ貢献 東急ストアの廃食油回収拠点を拡大

<https://www.tokyu-store.co.jp/Portals/0/PDF/newsrelease/2024/2024.10.29%20saf.pdf>

令和 6 年度活動報告書提出結果

株式会社リーテム

"2021 年から 2023 年 4 月にかけて、東京工場（大田区）、本社（千代田区）、明神支店（千代田区）、水戸工場（茨城県）、勝島作業所（品川区）の電気契約を実質再生可能エネルギー100%（FIT 非化石証書付）に変更した。そして、2025 年の今日に至るまで、契約を継続している。また、2023 年 4 月からは明神支店（千代田区）で契約をしていたグリーン電力の電気契約も、別支店（江戸川区）に適用場所を変えて、契約を継続している。"

城南信用金庫

"【国内金融機関では初となる「RE100」に加盟し、参加する国内企業では初となる RE100 を達成】

城南信用金庫は、事業活動で消費する電力を 100%再生可能エネルギーで調達することを目標に掲げる企業が参加する「RE100」に加盟しており、参加する国内企業で初めて「RE 1 0 0」を達成した。"

大田区

「第 2 次大田区環境基本計画」

ワタミ株式会社

食品ロス削減や食品リサイクルを推進するにあたり、分別・計量を徹底し、現状を把握し対策を講じ、対策の効果検証を行い、効果的な施策の検討を行いました。分別した食品廃棄は飼料にリサイクルし、その飼料を給餌し得られた鶏卵を仕入れ、再びお客様に提供しています。

公益財団法人大田区産業振興協会

"・令和 6 年度に SDGs おおたスカイパートナーに認定されました。

・省エネ補助金の普及啓発を行いました。

・区内中小企業への助成事業である「新製品・新技術開発支援事業」では、大田区 SDGs 未来都市計画に定められている「環境と産業が調和した持続可能なまち」の実現に向け、次世代クリーンエネルギーの活用など環境改善に資する革新的な製品・技術を審査項目に設定し、開発支援を行いました。"

株式会社城南サービス

"給湯室や従業員出入口など、消灯を忘れがちな箇所の照明を人感センサーにしています。

工事発生材の再利用及び再資源化に努めています。"

株式会社アイシーテクノ

"環境方針

株式会社アイシーテクノは、半導体製造装置等の製造・販売に係わる全ての活動、製品及びサービスの環境影響を低減するために、次の方針に基づき環境マネジメント活動を推進して地球環境との調和を目指します。

- 1.当社の活動、製品及びサービスに係わる環境影響を常に認識し、環境マネジメント活動の向上ならびに環境汚染の予防及び環境保護を推進するとともに、この活動の継続的改善を図ります。
- 2.当社の活動、製品及びサービスに係わる環境マネジメント活動に関連して適用される法的及びその他の要求事項を順守します。
- 3.当社の活動、製品及びサービスに係わる環境影響のうち、以下の項目を環境管理重点テーマとして取り組みます。

令和 6 年度活動報告書提出結果

環境管理テーマ

- ①電気使用量の削減
- ②産業廃棄物発生量の削減
- ③持続可能な資源の利用
- ④工場周辺の清掃等啓発活動
- ⑤省エネ促進対象機器の導入

第三者認定取得：K E S 環境機構 登録番号：KES2SR-14-0049"

株式会社ジェイコム東京 大田局

"ジェイコム大田局では、「J:COM MaaS」（ライドシェアサービス）を 2023 年 7 月より導入いたしました。現在はトライアル運用として、複数人が相乗りできるミニバンを導入し、高精度アルゴリズム搭載の配車システムで営業員の送迎を行っています。日々の営業活動における CO2 排出を削減しています。

また、今後は「子育て世代からシニアの方まで、移動を自由に。」をスローガンとして、新しいモビリティサービスの実現を目指し、日々運行データを蓄積していきます。"

環境課題独自の取組として「空気から水を創る＝大気水製造装置」（日本モデル）開発中です。

大田区教育委員会

小・中学生を対象とした環境学習

東京国際空港ターミナル株式会社

世界をリードする環境先進都市東京。その玄関口である、羽田空港国際線旅客ターミナルは、環境にやさしいエコエアポートをとして省エネ・CO2 削減対策の取り組みを進め、低炭素社会・循環型社会・自然共生社会の実現を目指しています。また、羽田空港国際線旅客ターミナルは国土交通省が令和 4 年に策定した「エコエアポート・ガイドライン」のもとに組織された「東京国際空港エアポート協議会」、及び、同じく国土交通省が令和 4 年度に策定した「航空脱炭素化推進基本方針」のもとに組織された「羽田空港脱炭素化推進協議会」のメンバーとして、省エネ、省 CO2 を始めとした、様々な環境対策に取り組んでいます。

城北信用金庫

"城北信用金庫では 3 か年計画「環境マネジメント」で数値目標を設定し省エネ・省資源に取り組んでおり、令和 6 年度は計画の最終年度にあたりました。

大岡山支店では電気・ガソリン・水道・コピー用紙の各使用量の削減について、日ごろから職員全員が心がけていますが、より環境に配慮する一年として呼びかけ、こまめな消灯やエコドライブなどに取り組みました。

お客さまに向けた取り組みとしては、環境へ配慮した事業用設備、ご家庭のエコ住宅・エコカーの取得を支援するため、金利を優遇した商品をご提案しています。"

(株)三尾建設ハウジングコミュニティ

独自の取り組みというか、弊社は今まで通りこれからも...海外での知見を重ねて環境建築の推進に取り組めます。

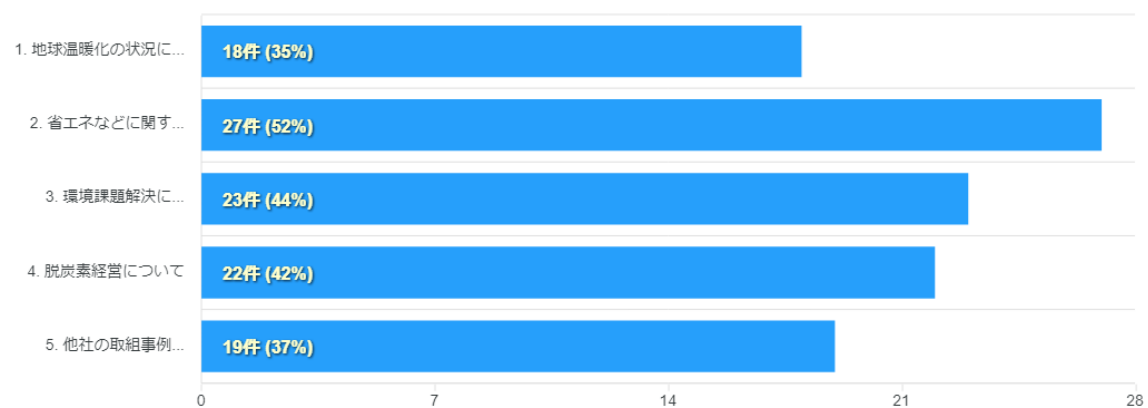
一般社団法人大田工業連合会

令和 6 年度活動報告書提出結果

当会会員企業の開発した「リユースカップ洗浄機」を当会主催のイベントで活用した。会場内のその場で洗浄ができるもので、洗って何度でも使える「リユースカップ」の普及活動とともに、イベントに参加した子ども達への環境負荷低減の啓発にもつながる取組みを実施した。

アンケート

- 参加してみたい講演、講座のテーマについて教えてください。



1. 地球温暖化の状況について
2. 省エネなどに関する国や都の補助金について
3. 環境課題解決に向けた社会の取組（法令など）について
4. 脱炭素経営について
5. 他社の取組事例紹介について